

平成22年度第1回江別市立病院経営健全化評価委員会(平成22年7月12日)の概要

平成21年度決算結果などについての報告のほか、経営健全化計画の進捗状況について説明し、各委員から指導・助言をいただきました。

平成21年度の主な取組状況

(1) 医療体制の整備

- ・産婦人科医の確保、複数体制化
- ・産婦人科病棟の再開
- ・外科医師の充足
- ・7対1基準看護取得(11月)

(2) 医療の質と信頼の向上

- ・待ち時間情報のアナウンス実施
- ・患者満足度調査の実施
- ・接遇向上学習会等の実施
- ・医療安全に関わる各種の会議、院内巡視、研修会等の実施
- ・市所有バス待合所の病院敷地内への移転
- ・産婦人科病棟にLDR室を設置し分娩環境を向上
- ・栄養指導の推進
- ・江別市立病院医学雑誌発刊

(3) 地域医療支援の充実

- ・訪問診療、訪問看護の推進
- ・江別・南空知(4町)医療連携協議会の開催
- ・各種広報活動の実施、病院ホームページリニューアル
- ・健康セミナー、糖尿病教室の実施
- ・公的病院への麻酔科医の出張派遣
- ・検査受託対応の推進

(4) 経営状況の改善

- ・西3病棟の再開(分娩、婦人科入院再開)
- ・人工透析患者の受入増加
- ・各種検査、健(検)診の推進
- ・精神デイケア、作業療法の推進
- ・在宅療養指導、薬剤管理指導の推進
- ・レセプト点検システム、診断書作成システムの導入
- ・医療連携部、経営企画室の設置
- ・診療統括監の配置

- ・ 7対1基準看護取得（11月）
- ・ 簡易裁判等未収金の徴収強化対策を実施
- ・ 医師事務作業補助体制加算の施設基準変更（100対1→75対1、1月）

○上記取り組みによる決算結果

区 分		H21 年度	H20 年度	比較増減
病院事業収益		54 億 3 千万円	50 億 9 千万円	3 億 4 千万円
病院事業費用		58 億 3 千万円	55 億 8 千万円	2 億 5 千万円
単年度赤字額		4 億 1 千万円	5 億円	△9 千万円
不良債務残高		4 億 8 千万円	2 億 9 千万円	1 億 9 千万円
患者数	入院	214.7 人/日	237.0 人/日	△22.3 人/日
	外来	800.2 人/日	799.9 人/日	0.3 人/日
病床 利用率	一般	60.9%	67.9%	△7.0%
	精神	76.9%	81.7%	△4.8%

○今後に向けた主な課題

- ・ 総合内科医及び内科専門医の充足強化
- ・ その他診療科体制の充実
- ・ 患者数の増加
- ・ 南空知（4町）公的医療機関との協力体制の検討
- ・ 22～25年度の健全化3ヵ年計画の立案

委員からの指導・助言の内容

『総体的な評価』

- ・ 少しずつ改善してきてはいるが依然赤字には変わらない。黒字化に向けて徐々に改善して行ってほしい。

『個別項目』

- ・ 人件費や材料費の経費を分析し、他院との比較実施
- ・ 救急と外科の診療報酬加算取得について見直し実施
- ・ 訪問看護ステーションによる訪問看護の推進
- ・ 新人看護職員研修への道補助金申請
- ・ DPC 導入に向けた準備推進
- ・ 医師事務補助体制の充実